

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) パナソニックホールディングス株式会社(旧パナソニック株式会社)		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地	
本票作成	部署名：品質・環境本部 環境経営推進部				
主たる業種	分類コード	29	業種名：電気機械器具製造業		
事業の概要	光ディスク・磁気テープの製造 民生・業務用ビデオカムコーダー、BDレコーダーおよび映像関連機器の製造 スイッチ・ボリューム等の電子部品の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	CNS社 津山工場		津山市草加部字鮎込1458番地5	
	②	IS社 メカトロニクス事業部 津山		津山市河辺字下門1111番地の1	
	③	CNS社 岡山工場		岡山市東区東平島1360	
	④	LS社 岡山ビル		岡山市北区下中野337-106	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 3)年度排出量	目標年度(令和 3 年度)
	31,194 t CO ₂	11,393 t CO ₂	30,726 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3)年度排出量
	①	CNS社 津山工場	5,927 t CO ₂
	②	IS社 メカトロニクス事業部 津山	4,775 t CO ₂
	③	CNS社 岡山工場	577 t CO ₂
	④	LS社 岡山ビル	114 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 1 年度 ～ 令和 3 年度 (3 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	5.8 %	6.4 % <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産高(億円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		73.800 t CO ₂ /(億円)	69.500 t CO ₂ /(億円)	69.100 t CO ₂ /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産工程の集約・停止に伴う原動設備高効率化、空調など工場全体で使用電力削減、等に取り組んだ。しかしながら、事業環境の変化、CNS岡山工場の閉鎖などにより原単位分母である生産高が計画に対し大きく未達となり目標を達成できなかった。

【推進体制】

- ・津山地区環境保護推進組織の省エネ部会を中心に地区全体活動で省エネを推進、原動費削減プロジェクトを立ち上げ製造現場と双方で省エネに取り組む（CNS津山）
- ・環境保護推進組織の中にCO2削減・省エネ部会を設け、専門的かつ各部門横断的な省エネ活動を展開している（IS津山）

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
CNS津山、IS津山	(令和3年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・老朽化照明器具のLED化更新・生産工程の集約による原動固定エネルギーの削減・空調機更新 (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・勤務体系に合わせた空調設備の効率運転・高圧変電設備の損失改善・高効率照明器具への更新・冷却水システム導入・太陽光発電装置の導入・空調機の更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--